
出撃!!

聖魔光闇

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

出撃！！

【コード】

N4158Q

【作者名】

聖魔光闇

【あらすじ】

魔王討伐に向かう二人の男達。しかし、何かがおかしい。

(前書き)

言葉「」だけで物語は成立するのか。
安易な考えで書いてみたちょっとした試行作です。

「よし！ 行くぞー！」

「へ？ どこに行くんですか？」

「もう決めた事だ。止めても無駄だぜ」

「い、いや。何処へ行くのかと……思っただけなんです……」

「恐れる気持ちは分かる。しかし、俺がやらなきゃならないんだ」

「いや、そうじゃなくて……。あの……聞いてます？」

「お前も来るのだぞ。お前の能力は、絶対的に必要だからな」

「え？ 僕の能力？ ……っていうか、本当に何処に行くんですか？」

「そうだな。善は急げと言う。よし！ これから出発だ！」

「ちよっ！ ちよっと待って下さい。せめて行き先くらい教えて下さいよ」

「待ってるよ！ 今からこの俺様が、貴様の首を貰いに行くからな！ 行くぞー！」

「は、はい！ じゃなくて、何処に行くんですか！？ あゝ！ もうー！！ 待って下さいよー！」

「それにしても、お前の勇氣には、感謝してもしきれんな」

「あ、ありがとうございます。……ところで、随分町から離れてしまいましたけど何処に向かっているんですか？」

「しっ！ モンスターだ！ 何処か物陰に隠れている！」

「モ、モンスターア！ は、はい！」

「もし俺の体力が少なくなっただと思っただら、その時は頼むぜ！」

「え？ 何を頼まれるんですか？」

「よおし、来い！ バケモノども！」

「うわあああ！ 隠れなきゃ！ 隠れなきゃ、殺される！！」

「えええい！ ハアアア！ うううりゃああ！ てりゃ！ ハアアア！
ファイニツツツシュツツツ！！」

「あ、あの……大丈夫ですか？」

「ハア！ ハア！ ハア！ お前！ 何故俺がピンチになりそうな時に回復をしないんだ！」

「え？ 回復？ 回復ってなんですか？」

「まあいい。今回は、それ程強いモンスターでもなかったからな。次からは本当に頼むぞ」

「ちょっと待って下さい。……回復ってなんですか？ 何処に向かっているんですか？ ちょっと……僕の話聞いてます？ あくもう！！ また勝手に進んでるし！ ちょっと、待って下さいよ！！」

「それにしても、随分歩いたな。もう少しで目的地だ！ 気を引き締めておけよ！」

「もう少して……、この辺りは魔物の巣窟ですよ。……何処に向かっているんですか？ ねえ、帰りましょうよ」

「そろそろ、傷薬も少なくなってきた。今度からは、お前の能力が頼みの綱だ。頼んだぜ！！」

「ねえ、これ以上進んだら、モンスター達のテリトリーですよ。帰りましょうよ！ それと僕の能力ってなんですか？ ねえ！ 誰かと勘違いしてませんか！？ ねえ、何とか言っして下さいよ！」

「……………」

「黙ったままじゃ分かりませんよ！ あくダメだ！ これ以上進んだら、絶対死ぬ。すいませんけど、僕帰ります！」

「……………」

「何とか言って下さいよ！ もう本当に帰りますからね！ 僕、死にたくないのです……………」

「来るぞ！！ 回復を頼んだぜ！！ 行くぞ！ 魔王おお！！」

「へ？ 魔王？ 魔王おおおお！！ 逃げなきゃ！ 死ぬ！ 死にたくない！ うわああああ！！」

「おいお前何処へ行く！ くそお！ 此処まで来て敵前逃亡とは情けない奴め！！ と言っても、体力回復手段がないと俺様もヤバいので、今回は見逃してやるぜ！！ 次こそは貴様の首、貰いに來るからな！！ …………… うわああああ！！ 逃げろおおおおお！！ っていつか、お前何故逃げたああああ！！」

「あの人大丈夫だろうか？ まさか魔王の所に行こうとしていたなんて…………。しかも、回復ってなんなんだ？ 僕、魔法使えないのに……………」

「クソ！！ 何処かに勇敢な回復魔法使いは、いないのか！！ いや、その前に病院へ行かなくては…………。魔王のヤツ、見逃してやる

と言っているのに、襲って来やがって!! マジで死んじまうだろ
うが! ううう……痛ええええ!!」

(後書き)

どうでした？

短い話ですが、物語として成立していましたか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4158q/>

出撃!!

2011年1月28日11時12分発行